奨学金出願の注意事項

この奨学金は、全出願者を一括取りまとめて団体へ推薦するものです。
出願に際しては、下記の事項に十分留意し書類不備のないようにしてください。

記

奨学金名	福島県
出願期限	6月16日（月） 締切期限厳守
出願窓口	奨学課／都心学生生活課／茗荷谷スチューデントハブ
採否の決定	令和7年9月上旬に団体から大学を通して通知
出願書類 ＊印は団体の所定用紙	① 学外団体奨学金出願用申請書（大学所定用紙） ※ 奨学生推薦調書の「推薦所見」欄については、①の裏面（自己推薦項目）の内容をもとに、大学で作成することになりますので、自己PRを詳細 に記入してください。 ＊② 奨学生願書（第1号様式） ＊③福島県奨学生推薦調書（第2号様式） ※大学で作成します。 ④ 成績証明書 1年次は出身高等学校の成績証明書（調査書不可） 2年次以上は出身高等学校の成績証明書に加え、大学の成績証明書 ⑤ 就学者以外の世帯全員の令和7年度（令和6年分）所得証明書 ※令和5年度の所得証明書ではありません。市役所等に確認の上、取得してください。 ⑥ 住民票謄本（本籍・続柄記載の世帯全員のもの・戸籍謄本は不可） ※マイナンバーの記載がないもの ※本人が住民票と異なる住所に居住している場合は「在寮証明書」 又は ＊「居住証明書」を提出してください。 ※世帯が別でも住所が同一の場合も全員分必要です。（二世帯同居又は祖父母など） ※同居・別居を問わず同一生計の場合も全員分です。（単身赴任や学生など） ⑦ 保証人の住民票抄本（本籍記載のもの・マイナンバーの記載のないもの） ＊⑧ 口座振替による支払申出書 ＊□ 居住証明書 ＊□ 特別の事情にかかる経費内訳 ➡ 該当者のみ提出 ＊□ 給与支払（見込）証明書

※ 問い合わせ先 学生部事務室奨学課（042-674-3461）

（表）

第１号様式（第１条関係）

※受付番号	
※決定番号	高・大　第　　号

福　島　県　奨　学　生　願　書

ふりがな		性別	
氏　　名			
生年月日	年　　月　　日（満　　歳）		

在学学校	立	本　　籍	
	部　　科　　学年 制	現住所	電話番号　（　　）
	電話番号　（　　）	希望事項	貸与月額　　円
同上の所在地			貸与期間　年　　月から 年　　月まで
			大学等入学一時金　　円

家族の状況	氏名（生計維持者と別居している者には×印をつけること。）	続柄	年齢	職業	勤務先又は在学先	疾病の有無	収入（税込）金額 千円	所得（税込）金額 千円	※
	1	本人							
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	計　　名								

連帯保証人				保証人			
ふりがな				ふりがな			
氏　　名				氏　　名			
生年月日	年　　月　　日（満　　歳）			生年月日	年　　月　　日（満　　歳）		
本人との続柄		年間収入（税込）	千円	本人との続柄		年間収入（税込）	千円
本　　籍				本　　籍			
現住所	電話番号　（　　）			現住所	電話番号　（　　）		

裏面の記載上の注意を読んでから記入してください。

（裏）

参考事項	奨学金を希望する理由						
	現在受けている、又はこれから受けようとする他の修学のための資金	有・無	修学のための資金の名称			資金の種類	
						貸与　・　給付	
						貸与　・　給付	
						貸与　・　給付	
	本人の履歴	年　月　日	履　　歴				
		年　月　日	立　　中学校入学				
		年　月　日					
		年　月　日					
		年　月　日					
		年　月　日					
		年　月　日					
		年　月　日					
	1カ月当たりの平均学費（収入＝支出）	収　入		支　出		備　考	
		家庭から	円	生活費	円		
		アルバイト等から	円	交通費	円		
		県奨学資金から	円	学校納付金	円		
		その他から	円	書籍・学用品	円		
				その他	円		
		計	円	計	円		

以上の記載事項に相違ありません。
奨学生として採用された場合は、福島県奨学資金貸与条例その他の関係規程の規定を守り奨学生としての責務をはたすことはもとより、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行します。

上記のとおり保証人と連署して誓約します。

年　　月　　日

福島県教育委員会教育長

申　請　者
（自　署）

連帯保証人
（自　署）

保　証　人
（自　署）

記載上の注意
(1)「※」印の欄は、記入しないでください。
(2) 連帯保証人とは、福島県奨学資金貸与条例第５条第２項に規定する者をいう。
(3) 現在受けている、又はこれから受けようとする他の修学のための資金が有る場合は「修学のための資金の名称」の欄に当該資金の名称を記入し、「資金の種類」の欄の該当する種類を○ください。
(4) 「本人の履歴」の欄には、中学校入学以来の学歴、職歴等について記入し、休学、転学、退学等の身分の異動については、理由を付して記入してください。
(5)「１カ月当たりの平均学費」の欄には、在学生にあつては直近の１カ月当たりの平均学費を、新入生にあつては入学後の１カ月当たりの見込額を記入してください。なお、自宅通学者にあつては、生活費の記入を要しません。